

株式会社フェイバリット SDGs宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し、 SDGsの実現に向けた取り組みを行っていくことを宣言します。

代表取締役 澤田 仁

SDGsの達成に向けた取り組み

持続可能な社会実現のため環境にやさしい物流サービスを目指す

・当社は、医薬品や医療機器等を扱う特殊な物流サービスを提供しており、 輸送中の品質を維持するために多くの緩衝材を使用します。環境にやさしい 物流サービスを目指すため、今後は『エコ緩衝材 (※)』の使用割合を高めていきます。





- ・社内業務のデジタル化やペーパーレス化を推進し、コピー用紙の使用量を削減していきます。
- (※) エコ緩衝材とは、主成分が植物デンプン等から構成され微生物により分解され土に還るため、環境にやさしい緩衝材です。 【指標】

2022年度 エコ緩衝材に切り替えた割合 0% ⇒ 2030年度 100%

2022年度 コピー用紙の使用枚数 853,000枚 ⇒ 2030年度 426,000枚 (▲50%)

高品質のサービスで社会に貢献していく

・医療機器物流には『薬機法 (※)』の知識が不可欠です。業務に関する 従業員の資格取得支援や社内研修体制の充実化により、常に高品質な サービスの提供を行い、顧客や社会に貢献していきます。





(※)薬機法とは、医薬品や医薬部外品、化粧品、医療機器、再生医療等製品について、開発・承認・製造・販売・広告などに関する 規制を定めた法律です。

【指標】

2022年度 各拠点におけるOMS (※) /PMS (※) の内部監査員数 1.3名/0.8名 ⇒ 2030年度 1名以上/1名以上

2022年度 社内講習会の開催回数 2回/年 ⇒ 2030年度 6回/年

(※) QMS:品質マネジメントシステム、PMS:個人情報保護マネジメントシステム

「健康経営」と「ダイバーシティ経営」を推進していく

・働き方改革をさらに推進していき、従業員が日々健康に働くことができる 職場をつくります。







- ・誰もが安心して働ける制度や職場環境をつくり、女性の意見を積極的に取り入れるとともに、女性の 活躍を推進していきます。
- ・そのため、リーダーや主任職の女性を計画的に育成していきます。

【指標】

2022年度 リーダー・主任以上の女性従業員の人数 3名 ⇒ 2030年度 8名

温室効果ガス低減に向けた環境経営を目指す

- ・自社倉庫や賃貸倉庫にて、LED照明への切り替えを中心に電気使用量の 削減を行っていきます。
- ・災害に備えて水や食料の備蓄を行い、災害時には自社倉庫を地域の方の 一時的な避難場所としても提供していきます。









